



強い日射しにもどことなく秋らしさがただよう頃となりました。立秋からしばらく経ちましたが、『秋来ぬと目にはさやかに見えねども風の音にぞおどろかれぬる』を実感させられます。草むらの虫の声もひときは大きく聞こえるようになりました。私たちの目にははっきりと見えませんが、少しずつ確実に季節は秋に移っています。

実りの秋に向けて

29日(月)、中学校は2学期が始まりました。6名全員が揃って元気に新学期を迎えられたことを嬉しく思います。2学期には運動会をはじめクリーンキャンペーンなど小中合同で行う大きな行事があります。また、3年生は高校入試に向けての取組が本格的になりますし、2年生は修学旅行もあります。また、部活動では2年生主体の新体制となります。

4月から努力してきた学習や部活動が大きな実りにつながるよう、一日一日、1時間1時間をこれまで以上に大切に丁寧に取り組んでいくことを始業式で確認しました。

さらに、本校に受け継がれている大用中学校生徒会スローガン「共に高めあい、みんなで創る楽しい学校」を確認しました。楽しい学校をめざして、全員が考えや意見を出し合うこと、それぞれのアイデアを大切にする大用中学校生徒会に取り組んでいきます。



運動会に向け力を合わせて

9月17日(土)の保小中合同秋季運動会に向け、夏休みから準備に取りかかっています。本年度は全校6名で赤白に分かれると各組3名と少ない人数で工夫しながら取り組んでいます。これまで応援は赤白対抗で勝敗を競っていましたが、本年度は勝ち負けにこだわることではなく、小中合同でまとまってパフォーマンス(演舞)を披露することで運動会を全員で盛り上げていくこととなりました。8/29、始業式の後、執行部を中心にこれまでの取組のことや小学生の参加体制についてなど話し合い、全校6名で話し合って決めました。学校全体での人数や準備期間のこと、小学生への指導のことなどを考え、よりよいかたちで取り組めるよう意見を出し合って決めました。これまでと異なる応援も楽しみに、運動会への参観をよろしくお願ひします。



【始業式のあと全員で運動会の応援の確認をしました。】